

ポストコロナの経済・財政一体改革に向けて
～子供を安心して任せることのできる質の高い公教育の再生、
教育費の負担軽減、日本の科学技術を支える若手研究者への支援～

令和5年4月26日
永岡臨時議員提出資料



文部科学省

1. 子供を安心して任せることのできる質の高い公教育の再生

- ◆ **少子化対策**の観点からも、**子供を安心して任せることのできる質の高い公教育を再生**することが重要
- ◆ 次代にふさわしい教育の保障、人材育成を支える基盤としての学校の指導・運営体制の整備、1人1台端末の活用の日常化なども含めたGIGAスクール構想の次なる展開等に取り組み、**公教育の再生を一体的に推進**

次代にふさわしい教育の保障

新しい時代を生きる、全ての子供たちの可能性を引き出す学びの充実

- 幼児教育の質的向上とともに、一人一人の興味・関心や学習進度に応じた「**個別最適な学び**」と、異なる感性や考え方に触れ、刺激し合いながら学びを深めていく「**協働的な学び**」を、**全ての子供たちに一体的に充実**
- 高等学校普通科改革等による地域・大学・企業等と連携した**探究・STEAM教育の推進**
- グローバルに活躍する人材の育成等に資する**英語教育・国際理解教育の推進**
- **COCOLOプラン**に基づく誰一人取り残されない**不登校対策の推進**（①学びの場確保 ②早期発見・支援 ③安心して学べる学校づくり）

優れた教師の確保・教育環境の整備

人材育成を担う、多様な専門性を有する教職員集団の構築

- **教員勤務実態調査の速報値**等を踏まえ、**骨太方針に向けて方向性を検討し、以下について一体的・総合的に推進**
 - **学校における働き方改革の更なる加速化**
 - 給特法等の法制的な枠組みを含む**教師の処遇改善**
 - **学校の指導・運営体制の充実**
 - **教職員定数の改善**（35人学級等についての小学校における多面的な効果検証等を踏まえつつ、**中学校を含め、学校の望ましい教育環境や指導体制の構築**等）
 - **支援スタッフの充実**（教員業務支援員、学習指導員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、医療的ケア看護職員等）
 - **教師のなり手確保強化、地域枠等を活用した教師の養成・採用**
- デジタル技術の活用を含めた**教員研修の高度化**
- 新時代の学びを実現するための**学校施設の質的向上と老朽化対策**

GIGAスクール構想 第2期に向けて

個別最適・協働的な学び、高度なデジタル人材の育成を加速

- **1人1台端末**の活用の**日常化**
 - R5,R6を集中推進期間と位置づけ
 - 先進例の創出、プッシュ型支援強化
 - 運営支援センターの機能強化
- **デジタル教科書**の普及促進（英語等のデジタル教科書の効果的な活用を推進）
- **こども家庭庁等との連携強化**（こどもデータ連携など）、安全・安心な**データ利活用を推進**
- ✓ **デジタル人材育成システムの強化**
 - デジタルものづくり教育の推進
 - 生成AI等の新たな技術への対応

2. 高等教育段階における学びの支援の充実と人材育成機能の強化

- ◆ こども・子育て政策の強化に向けて、喫緊の課題である**高等教育費の負担軽減**を進めていく必要
- ◆ 教育未来創造会議の議論を踏まえ、コロナ後の**新たな留学生派遣・受入れ方策**や**高等教育の国際化**を強力に推進
- ◆ デジタル分野をはじめ、未来を支える人材を育む**大学・高専の機能強化**を着実に推進

こども・子育て政策の強化に向けた学びの支援の充実

- 高等教育費の負担軽減に向けて奨学金制度を充実
 - **出産や多子世帯へ配慮した貸与型奨学金の減額返還制度の見直し**
 - **給付型奨学金等の多子世帯や理工農系の学生等の中間層への拡大**
 - **授業料後払い制度を修士段階に導入**
- 今後、「こども未来戦略会議」において「こども・子育て支援加速化プラン」をベースに更に検討を深めていく
- こどもを産み、育てることを経済的理由であきらめない社会の実現

未来を支える人材を育む大学・高専の機能強化等

- 基盤的経費の確保やガバナンス改革等による**大学の経営基盤・教育研究機能の強化**
- 社会の変化に対応した**変革・再編等を進める私立大学への支援**
- **大学病院の教育研究の在り方の検討**

コロナ後の新たな留学生派遣・受入れ、国際化の推進

- 海外大学で単位や学位の取得を目指す学生を中心に日本人学生の海外留学を促進するため、**構造的・抜本的な方策を実施するとともに、経済的支援を充実**
- 世界の優秀な外国人留学生を戦略的に呼び込み我が国社会への定着を促進するため、**海外動向の分析を強化しつつ、日本の大学等の戦略的な広報・情報発信や奨学金の活用、日本語教育を充実**
- 高等教育の国際通用性・競争力向上のため、**大学が徹底した国際化に継続的に取り組むような環境の整備**
- 併せて、**教育研究及び生活環境のソフト・ハードを併せた質及び魅力の向上**を促進

- **半導体、AI等の人材育成、スタートアップなど高専の高度化・国際化の推進**
- **産学官が連携し学び直し（リ・スキリング）を促進するための体制整備**
- 成長分野への対応を含めた**キャンパスのイノベーション・コモンズ化の推進**

3. 研究力向上の源泉となる若手研究者が活躍できる環境の整備

- ◆ 我が国の持続的な成長に向け、その原動力となる**科学技術・イノベーションへの投資**を力強く実行
- ◆ イノベーションの源泉となる優秀で多様な**人材を育成・確保**し、研究大学の強化や大学等発スタートアップ創出支援の充実等により、**魅力ある研究環境を整備**

我が国の研究力の現状

- 我が国の研究力は、近年、世界と比べて相対的に低下している状況
- また、博士後期課程学生の経済的な不安やキャリアパスの不透明さ、若手研究者の雇用の不安定さ、新たな研究分野への挑戦の不足等が課題
- 量子・AIなどの新興研究分野への各国の投資が加速



博士課程学生を含む若手研究者等への支援と研究環境整備

◆博士課程学生を含む若手研究者等の処遇向上・活躍促進

- 博士課程学生が研究に専念するための経済的支援を2025年度までに従来の3倍に拡大させつつ、博士人材が産業界等を含め幅広く活躍するためのキャリアパス整備を継続的・安定的に行い、優秀な若者が博士を志す環境を実現
- 若手を中心とした多様な研究人材を対象に、自由な発想による挑戦的な研究や、URA等の研究マネジメント人材の育成・確保等を通じた研究者が研究に専念できる環境の確保、研究活動とライフイベントとの両立等を支援
- 科研費における若手研究者の採択を増やすとともに基金化などの制度改革により、研究の質を抜本的に向上



◆我が国全体の研究力をけん引する研究大学の振興等

- 大学ファンドによる国際卓越研究大学への支援や、基金等による地域中核・特色ある研究大学や大学等発スタートアップ創出への支援、研究DXプラットフォームの充実等を通じたオープンアクセスの促進により、魅力的な研究環境を整備



◆頭脳循環を通じた国際協調・協力の推進

- 先進国のみならず、ASEAN等の途上国との間での戦略的な国際共同研究などを通じ、将来を担う若手研究者が、国際的に活躍できる環境・ネットワークを醸成



◆量子・AI・脳科学・宇宙・核融合等をはじめとする重要先端技術の研究開発の推進や中核となる国立研究開発法人の機能強化



【参考資料】

第3期スポーツ基本計画の着実な推進による「スポーツ立国」の実現

地域スポーツ環境の総合的な整備充実

- **運動部活動の地域連携や地域スポーツクラブ活動への移行**に向けた環境整備
- 障害者を含めて誰もが地域で気軽に参画できる**包摂的なスポーツの場づくり支援**
- 安全で効果的・効率的なスポーツの実施促進など、**スポーツを通じた健康増進** 等



部活動の現場における指導の様子



障害者スポーツの様子

東京大会のレガシーを踏まえた国際競技力の向上やスポーツ・インテグリティの確保

- **バーチャル空間を活用**した競技・健康スポーツ環境の向上
- **アスリート発掘・育成・強化**への支援やスポーツ医・科学支援など、**国際競技力の向上**
- **国際競技大会の招致・開催支援**
- スポーツ団体のガバナンス強化・コンプライアンスの徹底やスポーツマネジメント人材の育成など、**スポーツ界におけるガバナンス改革・経営力強化**等の取組の推進 等



ハイパフォーマンススポーツセンターにおけるトレーニングの様子



シューズと連動した活動記録アプリ (株式会社no new folk studio)

スポーツの成長産業化推進・スポーツ振興と地方創生の好循環の創出

- **スタジアム・アリーナを核とした地域経済活性化**、スポーツDXの活用やスポーツホスピタリティの向上など、スポーツの成長産業化の促進
- **スポーツツーリズム**の推進や、スポーツ・健康まちづくりの全国展開 等



しまなみ海道のサイクルツーリズム

基本計画の中間的検証を行うなどスポーツ政策のEBPMを推進し、基本計画の実効性を高める

第2期文化芸術推進基本計画に基づく「文化芸術立国」の実現

○第2期計画に基づき、7つの重点取組を強力に推進し、「文化芸術と経済の好循環」を加速させ、ソフトパワーの拡大、心豊かで活力ある社会、「文化芸術立国」の実現を図る。

①ポストコロナの創造的な文化芸術活動の推進

- 統括団体への総合支援の枠組み導入
- 活動基盤強化、自律的・持続的な発展支援
- アート市場活性化
- メディア芸術の振興（クリエイター支援、メディア芸術ナショナルセンター構想）
- 国立文化施設の機能強化



②文化資源の保存と活用の一層の促進

- 「文化財の匠プロジェクト」の推進
- 城郭等の文化財の安定的な修理・活用
- 魅力ある地域の文化財の強靱化
- 社会全体で文化財を支える官民連携
- 「文化財修理センター（仮称）」の整備
- 建築文化の価値を確立する新たな取組



漆工品修理

③文化芸術を通じた次代を担う子供たちの育成

- 文化芸術教育の充実・改善
- 本物に触れる鑑賞・体験機会の確保
- 文化部活動の円滑な地域連携・移行



④多様性を尊重した文化芸術の振興

- 障害者等による文化芸術活動の推進
- 国語の振興、日本語教育の推進

⑤文化芸術のグローバル展開の加速

- トップ芸術家の育成、戦略的な海外発信
- 日本博2.0の全国展開



※名和晃平《White Deer (Meiji Jingu)》
2020 ブロンズに塗装 Photo : Keizo KIOKU

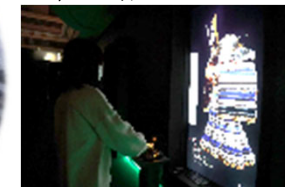
⑥文化芸術を通じた地方創生の推進

- 食文化や文化観光を始めとした「伝統×創造」による新たな価値創造
- 文化観光拠点、世界遺産、日本遺産の活用
- 地域の伝統行事や芸能の振興



⑦デジタル技術を活用した文化芸術活動の推進

- デジタル技術を活用した文化芸術の振興
- DX時代に対応した著作権政策
- 文化芸術のデジタル・アーカイブ化



山梨県立博物館の事例（「3Dダイブシアター」）